

沖縄県金武町の小学生が 横芝小とミニバスの交流試合



試合はハッスルプレーの連続

2月8日(土)、蓮沼村のスポーツプラザを会場に、沖縄県国頭郡金武(きん)町の金武小学校の児童と横芝小学校の児童がミニバスケットボールの「交流試合」を行いました。

この試合は、横芝敬愛高等学校の山城先生と、金武小学校の与那城先生が義理の兄弟に当ることから話がもち上がり「遠方の子どもたちと町の児童が親睦を深めることも大切」と町教育委員会が協力して実現したもので、横芝小学校のほか、蓮沼小学校と東金市のクラブチームも参加しました。

金武町は、那覇市から北へ約48km、名護市から東へ約25kmの沖縄本島中部に位置する自然美豊かなスポーツの盛んな町。金武小学校のミニバスチームは、男女とも沖縄県の大会では常に上位に入る実力で、今回は伊芸団長以下生徒と職員、父兄など約40名が訪れました。

試合を前に實川町長が「遠いところをよく来てくれました。怪我をしないよう楽しくプレーし、多くの友達をつくっていきましょう」と歓迎の挨拶。交流がメインとはいえ、各試合ともハッスルプレーが続出し、会場内は熱気であふれていました。

試合終了後は、同じ部屋で一緒に昼食。それぞれが用意したプレゼントや写真の入った手紙などを交換し、更に友情を深めました。



昼食を前にプレゼント交換

第27回山武郡市民駅伝競走大会



横芝町はスタートの中学生女子の部で区間賞を獲得

好天に恵まれた建国記念日の2月11日、第27回山武郡市民駅伝競走大会が蓮沼村スポーツプラザ前をスタート・ゴールとする周回コース(12区間13人、30・8km)で開催され、郡内各市町村の選り抜きのランナーたちが健脚を競いました。

この大会は、スポーツを通じて郡市民の体力づくりと親睦を図ることを目的として行われているもので、レースには郡内9市町村9チームが参加。横芝町は、1月に行われた町駅伝大会で好走した選手が中心に出場し、第1区Aと第11区で区間賞に輝くなど全員が精一杯力走しました。

主な結果は次のとおりです。

- 団体の部
- 1 位 東 金 市
- 2 位 大 網 白 里 町
- 3 位 成 東 町
- 6 位 横 芝 町
- 区間賞(横芝町の選手のみ紹介)
- 1 区 A 橋 野 瑞 穂 (中学生女子)
- 11 区 真 行 寺 祐 輝 (小学生男子)